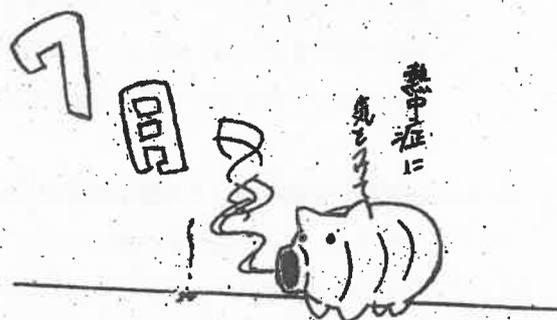


図書館だより

2023年度 第3号 2023年7月15日
浜松湖東高校図書館・図書委員会 発行



一学期も来週で終了です。既に皆さんの夏休みの計画も立っていることと思います。その中に、読書の時間は入っているでしょうか？長い夏休みです。是非、読書の時間を取ってください。夏休み期間、図書館は下記の日程で開館します。貸出・返却に限らず、調べものに、自習に、夏休み中も図書館を利用してください。

夏休み中の開館日

7月 24日（月）～ 8月 4日（金）

※8月1日（火）は除く

8月 17日（木）～ 8月 25日（金）

《開館時間》 16：35まで

《貸出冊数》 4冊まで

※ 職員がいない時の貸出は緊急貸出簿を利用してください。返却は随時。職員がいない時はカウンター前の返却ボックスに入れてください。

◎閲覧室入室時には、必ず、手を洗うか、アルコール消毒をしましょう。

◎密にならないように、間隔を開けて、座りましょう。

読書会について

7月10日（月）ストーリーテラー辰巳なお子先生を迎えて読書会を行いました。今回のストーリーテリングは昔話3話、伝説2話と盛りだくさんの内容でした。また、ストーリーテリングの後、先生から、昔話と伝説の違いについてや昔話の効用（人間の心の原風景を描き出したものであり、モヤモヤした気分をすっきりとさせることができる）等のご説明も受けました。裏面は参加者の感想です。

●色々な物語を聞いて、小さい頃に家族に聞かせてもらったお話を思い出して、また、昔話のよさを感じることができました。特に「いばらひめ」のお話が好きで、姫を危ないものから遠ざけすぎて何も知らずに何が危ないかも分からずに悲惨な結果になってしまったのは皮肉だなと思いました。

(3年 松井優花)

●昔話と伝説についての話を聞きました。昔話では全く知らない話や知っているけど少し違う点がある話がありました。一番印象に残ったのは「いばらひめ」で、ディズニー映画の「オーロラ姫」と似ていますがグリムの話がモチーフになっているわけではないことに驚きました。伝説では聞いたことがある話一つもありませんでしたが、身近な場所の伝説だったので、親近感が湧きました。昔話と伝説は似ていますが、時、場所、登場人物がはっきりしているのが伝説で、曖昧なものが昔話であるという大きな違いがあることが分かりました。

(2年 高野結月)

●まず、物語がすべて頭の中に入っているのがすごいと思いました。聞いたことのある話もありとても面白かったです。また、伝説や昔話は話の最初で違いがあり驚きました。最後の「しめの言葉(結末句)」でどこの地方の話か分かることも興味深いと思いました。

(1年 池谷亜磨音)

《当日語られたお話》

- ・「天人女房」新潟の昔話
- ・「いばらひめ」グリムの話
- ・「天の庭」沖永良部の昔話
- ・「子育て幽霊」湖西の伝説
- ・「波小僧」浜松の伝説



※この日辰巳先生が紹介してくださった本を、ただ今、図書館カウンターに展示中です。

静岡県高校生川柳コンクールについて

来週、皆さんに「県高校生短歌・俳句・川柳コンクール」の要項を配布します。夏休み、あなたのさまざまな思いを句に、歌に託してみませんか。(俳句・短歌への応募も可)。今年度も希望者のみの応募とします。学校で取りまとめて応募しますので、校内の提出締め切り日は9月1日(金)です。要項をよく読み、要項内の応募用紙に不備なく記入し、職員室外川まで提出してください。

静岡県高校生ビブリオバトルについて

過日、グーグルクラスルームを通じてお伝えした今年度の「県高校生ビブリオバトル」について、詳細をお知らせします。

開催日： 令和5年9月24日(日)

会場： 常葉大学静岡草薙キャンパス

参加定員： 各校2名まで(定員超過の場合は校内推薦順位2位の生徒で抽選を行う。)

基本ルール：ビブリオバトル普及委員会「ビブリオバトル公式ルール」に則る。

学校ごとに取りまとめて参加者の申し込みをしますので、バトルとしての参加希望者は7月21日(金)までに職員室外川まで申し出てください。